

東京しごと発見！

有限会社 アオキトワン



しゃくじいの庭
〒177-0044
東京都練馬区上石神井2-20-13

関わる人すべての幸せを目指します

畳屋から社会福祉事業へ

明治43年に青木畳店として創業。畳の素材品質を開発・向上させ、地域のお客様に直接お届けすることで、地域住民との信頼関係を構築してきました。その中で住環境整備に対するお客様のニーズを実感し、福祉的な支援事業に取り組み始めました。

平成12年に現在の社名である有限会社アオキトワンに変更し、介護保険住宅改修を開始。平成13年には福祉用具販売を開始しました。平成19年にNPO法人ふくし住まい支援の会を設立し、翌年7月に小規模多機能型居住介護「たがらの家」を開設しました。平成27年には小規模多機能とグループホームを併設させた「しゃくじいの庭」を設立し、現在に至っています。

施設でも「普通」の生活が送れます

自主性の尊重

「普通の家のように過ごしてほしい」という考えを持っています。

例えば、毎日組まれた通りのスケジュールで過ごすのではなく、利用者一人一人が好きなことをして過ごせる施設です。



地域とのかかわり

施設には通りに面した庭があり、草木を植えて地域の方にも楽しんでいただいています。この庭を活かして、園芸講座や干し柿づくりのワークショップ、無料カレーライスの日といったイベントを実施し、子どもたちや近隣住民との交流を通して地域の活性化に貢献しています。

私たちと一緒に働いて、想いを共有しませんか？

業務を通じて日常生活において必要な知識を積み、介護のみに特化したスペシャリストではなく、様々な個別性を認め合う寛容を習得することで、心の豊かさにつながります。

自分の価値観による一方的なサービスの提供ではなく、相手にとって必要なサービスを、日々の声掛けや自然な会話から信頼関係を培い、働く社員とご利用者の双方が幸福感や心地よさを感じる事ができます。

一緒に働いて想いを共有しませんか？

